

◎受験校を決める

先日の進路説明会で連絡したとおり、11月24日(金)が進路希望調査のメ切になっています。みなさんは自分が受験する高校を決めましたか。進路相談のなかででてくる悩みで多いのが↓

- ・〇〇高校へ進学したいけど、勉強が難しくて点数がとれない。
- ・自分は〇〇高校に進学したいが親は△△高校をすすめてくるので、どうしたらいいか分からない。
- ・やりたいことが分からない。または、やりたいことがない。

高校を決めるときに大事にしてほしいことは「自分がその高校で何をしたいのか」ということです。高校は勉強をするところです。また学校生活とおして将来を考えたり、自分を高めたりするところです。県内の高校の数は県立、私立、国立を含めると100近くあり、それぞれに特色があります。“自分にとって合う高校と合わない高校”もあるでしょう。体験入学や高校のパンフレットなどの実際の高校の様子や事実(どんな高校か)、進路相談でのアドバイスや自分の学力、興味(どんな自分か)をもとに決定することが好ましいです。学力が必要ならば勉強をするべきです。うわさや評判などの、事実であることが確認しにくいことから、考えが揺れる人も多くいるようですが、大事なことは「自分がその高校で何をしたいのか」です。よく考え、高校進学に向けて準備をしていきましょう。



◎受験をする意味とは

亀中の卒業生に話を聞く機会がありました。高校に入学して充実していることや勉強が多すぎて大変だということ、なかには高校を辞めて新たな進路に進んでいるということも聞きました。

最近では聞く機会は少なくなりましたが、「受験戦争」という言葉が入試のころになるとよく聞かれました。自分の受験を競争に例えて、点数や成績が高いか低いかを人と比べ、受験の結果を勝ちか負けて判断する意識は、現在もないとは言えません。受験する高校を決めるときに、「〇〇さんより学力が高い高校に入りたい」というような、人と比べて決定することは、本来の進路の考え方からはかけ離れていると感じます。また、入学することが目的になってしまい、入学後の実際の学習の進め方や学校生活の大変さに面食らうこともありえます。「自分はその高校でなにをしたいのか」をよく考えましょう。

◎提出書類について

進路説明会で配布した提出物についての確認です。↓

- | | |
|---|----------------|
| ①進路希望調査(ピンク) → 全員提出 | ・・・11月24日(金)メ切 |
| ②県立前期選抜・スポーツ特別枠選抜・国立私立推薦・専願受験願(兼 確約書) (水色)
→次の人が提出をしましょう。
・ 県立前期 を受ける予定の人
・ スポーツ特別枠選抜 を受ける予定の人
・ 推薦受験 を受ける人(国立、私立どちらでも)
・ 専願 で受ける予定の人
※いずれも「 合格(内定)が決まったら、必ず入学する 」ことを確約する受験方法。 | ・・・11月30日(木)メ切 |
| ③利用者ID、パスワードの提出について(黄色)
→次の人が提出をしましょう。
・ 県立の受験 を予定している人(前期も後期も) | ・・・保護者懇談会までに提出 |